

1997年
第4回 日本情報オリンピック
予選問題

別紙注意事項を熟読後、問題に取り組むこと

1996年 12月
国際情報オリンピック (IOI) 日本委員会

注 意 事 項

1. 問題は、プログラミングを行うものが5問 (A-1 ~ A-5) と解答用紙に記述するものが3問 (B-1 ~ B-3) の計8問である。
2. 郵送されてきたものの中に次のものが入っているか確認せよ。
 - この注意事項1部
 - 受験票
 - 問題冊子1部
 - 記述問題用解答用紙3枚
 - 解答送付シート入っていない場合は、事務局に至急問い合わせること。
3. 時間の制限はないが、解答をつくるのに使った時間を解答送付シートに記入せよ。また、参考書などを見たり、知人に相談することは制限できないが、使用した参考書や相談した知人がいる場合は解答送付シートに記入せよ。
4. プログラミングの問題 (A-1 ~ A-5) は、以下の指示に従って、各自が用意したフロッピーディスクに収録せよ。
 - 使用可能な言語は、
C, C++, Pascal, QuickBasic
のいずれかとする。使用した言語を解答送付シートに記入すること。
 - フロッピーディスクは、なるべく3.5インチ2HDのものを1.44メガバイトにフォーマットしたものをを用いること。これとは違うフォーマットのものを用いた場合は、フロッピーディスクのラベルにどのようなフォーマットかを明示すること
 - フロッピーディスクのラベルには、受験番号と名前を明記すること
 - 解答の実行ファイルとプログラムソースコードを以下に指定してあるディレクトリ・ファイル名にて収録せよ。採点は、実行ファイルのみを用いて行い、指定されたディレクトリ・ファイル名でないものは採点をしない。ソースコードのファイル名の拡張子は選択した言語に合わせて適当なものを用いること。

問題番号	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5
ディレクトリ	PROB1	PROB2	PROB3	PROB4	PROB5
実行ファイル	PROB1.*	PROB2.*	PROB3.*	PROB4.*	PROB5.*
ソースコード	PROB1.EXE	PROB2.EXE	PROB3.EXE	PROB4.EXE	PROB5.EXE

5. 記述問題 (B-1 ~ B-3) は、同封してある解答用紙に行うこと。

6. 解答は書留にて

1997年1月14日

投函すること。

7. 返送するものは、以下のとおりである。

- 解答送付シート
- プログラミング問題の解答を収録したフロッピーディスク2枚(2枚のフロッピーディスクの内容は同一にしておくこと)
- 記述問題解答用紙3枚